

旭川市博物館報

Vol. 24
平成 29 (2017) 年

旭川市博物館

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	平成28年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	5～8
5	刊行物一覧	8
6	アイヌ語地名表記の推進	8～9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	9
9	資料調査・撮影・掲載等	10
10	貸出資料	10～11
11	博物館ボランティア	11
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	12
2	開館時間・休館日・交通アクセス	12～13

I 運営組織及び職員数（平成 29 年 4 月 1 日現在）

館長	旭川市博物館協議会	(任期：平成 28 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)
(1 名)	(10 名)	
副館長	運営管理，庶務担当	
(1 名)		
主査	運営管理，展示，近現代史	
(1 名)		
主任	民族学，近現代史	
(3 名)		
課員	民族学，考古学，庶務担当	
(1 名)		
嘱託職員	資料整理補助・普及事業担当	
(1 名)		
臨時職員	事務及び普及事業補助	
(4 名)		
		計 12 名

II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき、旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

- ア 大自然によって生まれ、先人の英知に培われた文化を継承し、明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。
- イ 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して、旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき、「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。
- ウ 「観る」、「創る」、「語る」こと等のできる場を設け、郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。
- エ 地域住民の情報センターとして専門的、技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

- (1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて、人間がいかに生きてきたか、さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて、総合的、立体的に展示する。
- (2) 旭川市を中心とした北北海道において、先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中から、いくつかの特色あるテーマを選択して、わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

昭和 27(1952)年 7月 10日	旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
昭和 27(1952)年 11月 1日	旭川市教育委員会所管となる
昭和 28(1953)年 10月 16日	博物館法により登録認可
昭和 43(1968)年 10月 31日	閉館（昭和 43年 12月 1日まで休館）
昭和 43(1968)年 12月 2日	旭川市4区1条1丁目（旧旭川偕行社）に移転開館
平成 5(1993)年 9月 1日	旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
平成 20(2008)年 11月 1日	常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 40,282.12 m²（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78 m²（ ” ” ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）
- ・各室の内訳

室名	面積(m ²)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心とした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示を補完するため，また市民のニーズに対応して，そのつど特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1(自然系)	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2(人文系)	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くんじょうしつ 燻蒸室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演，講座および体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して，暮らしを学ぶことができる。
その他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設

茶室「晴雪」 ・構造 木造平屋建 ・面積 22.87 m²

この茶室は，昭和25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折，当時5条通

11 丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田英斎^{おかたひささき}氏の手により建設，その後常磐^{とこひら}公園内に移され，昭和 43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」＜分館＞

- ・所在地 上川郡鷹栖町^{たかすい}字近文^{ちかふみ} 9 線西 4 号（嵐山公園センター内）
- ・沿革 昭和 44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和 47(1972)年 9 月 10 日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成 18(2006)年 4 月 1 日 嵐山公園センター内に移転

＜施設の概要＞

- ・展示室及び案内事務室等（嵐山公園センター，木造平屋建 476.5 m²）
展示は旭川のアイヌの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ 1 棟（木造，ササ葺き・ササ壁 84.24 m²）
- ・ポンチセ 2 棟（木造，ササ葺き・ササ壁 31.23 m²，34.03 m²）
- ・その他の施設 プー（チセの附属施設で「食糧庫」を意味する）
ヌササン（「祭壇」の意味でイナウ（木幣）を立てるところ）

Ⅲ 平成 28 年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	合計	平成 27 年度
4 月	927	47	207	29	1,210	1,073
5 月	1,860	282	493	89	2,724	1,945
6 月	1,150	15	957	26	2,148	2,167
7 月	2,020	41	703	63	2,827	2,237
8 月	2,474	26	639	86	3,225	3,347
9 月	1,529	79	473	25	2,106	2,057
10 月	967	7	454	24	1,452	1,685
11 月	2,122	40	1,058	18	3,238	3,337
12 月	584	7	235	16	842	927
1 月	664	4	553	33	1,254	1,172
2 月	702	11	1,467	25	2,205	2,195
3 月	892	10	324	54	1,280	1,077
合 計	15,891	569	7,563	488	24,511	23,219

※平成 28 年度の日平均入館者数：71.4 人（開館日数：343 日）

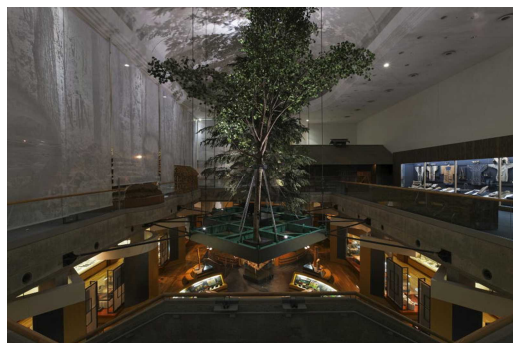
最近 10 年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成 18 年度～平成 27 年度：延人数）

年度	一 般		高 校 生		小中学生（幼児）				幼 児	免 除	特別展	合 計	摘 要	
	個人	団体	個人	団体	個人	市内小学	市外小学	市内中学						市外中学
H18	4,781	698	75	100	3,939	3,363	386	60	468	774	4,489	—	19,133	
H19	4,354	890	65	50	3,944	3,487	487	109	737	1,071	5,550	—	20,744	
H20	4,342	163	56	0	1,893	2,256	74	10	0	440	4,698	—	13,932	※ 1
H21	7,394	1,047	108	102	3,269	4,124	687	190	266	703	7,101	4,601	29,592	
H22	7,387	763	96	100	3,126	4,453	1,209	259	279	764	8,024	16,881	43,341	
H23	6,389	542	66	536	2,717	4,314	1,080	305	867	1,013	10,139	7,733	35,701	
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	—	25,809	
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	—	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	—	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	—	23,219	

※ 1 H20.11.1～ リニューアルオープン

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルされた1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

博物館では、常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表する企画展示や特別展示を実施。

第77回企画展「明治・大正の旭川 街のおこりと軍都の成り立ち」

展示期間	平成28年4月29日(金)～5月29日(日) 31日間
観覧者数	2,845人
展示内容	旭川市博物館が所蔵する写真パネルや地図、当時の生活資料などを展示して、明治期から大正期にかけての旭川の移り変わりを振り返る企画展。

第78回企画展「錦絵にみる幕末・明治～小樽浮世絵コレクション」

展示期間	平成28年7月16日(土)～8月28日(日) 44日間
観覧者数	4,794人
展示内容	小樽市総合博物館が所蔵する浮世絵コレクションを借用し、幕末から明治にかけて制作された錦絵をとおして、当時の文化や世相を紹介する。

第79回企画展「ヤマのしごとと道具」

展示期間	平成28年11月3日(木)～平成28年12月11日(日) 40日間
観覧者数	3,328人
展示内容	旭川市博物館が所蔵している造材関係資料の中から、木挽き鋸、天王寺鋸、窓鋸のコレクションを中心に、山林での伐採労働に従事した人々を記録した写真パネルを展示、上川盆地の林業と人々の関わりを振り返る。

4 教育普及活動事業

常設展示の補完と地域の自然・歴史等の理解を目的に体験学習、自然観察会などの各種講座、講義・講演会を開催。その他、来館者のレファレンスサービスや資料の特別利用貸出等を実施。

講義・講演会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
野鳥講演会	大 人	85 人	4 月 9 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」①	大 人	10 人	6 月 9 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」②	〃	8 人	6 月 23 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」③	〃	9 人	7 月 14 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」④	〃	9 人	7 月 28 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑤	〃	4 人	8 月 11 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑥	〃	4 人	8 月 25 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑦	〃	5 人	9 月 8 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑧	〃	6 人	9 月 22 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑨	〃	4 人	10 月 13 日
博物館連続講座「アイヌ語講座」⑩	〃	6 人	10 月 27 日
ミュージアムカレッジキッズ版 「君もミュージアムマスターを目指せ」①	小・中学生	2 人	8 月 3 日
ミュージアムカレッジキッズ版 「君もミュージアムマスターを目指せ」②	〃	4 人	8 月 4 日
ミュージアムカレッジキッズ版 「君もミュージアムマスターを目指せ」③	〃	2 人	8 月 5 日
講座「旭川ってどんな街？」	大 人	15 人	8 月 14 日
講座「近代都市旭川と軍隊」①	大 人	21 人	9 月 4 日
講座「近代都市旭川と軍隊」②	〃	21 人	9 月 18 日
ミュージアムカレッジ「旭川・地域文化の過去・現在・未来」①	大 人	14 人	11 月 19 日
ミュージアムカレッジ「旭川・地域文化の過去・現在・未来」②	〃	16 人	12 月 17 日
ミュージアムカレッジ「旭川・地域文化の過去・現在・未来」③	〃	16 人	1 月 21 日
ジオフォーラム	大 人	35 人	12 月 3 日
まなびピア関連『アイヌと縄文』講演会	大 人	26 人	2 月 11 日

企画展特別展関連企画

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
企画展関連講座 明治・大正の旭川	どなたでも	45 人	5 月 22 日
企画展関連ワークショップ 浮世絵プラ板づくり	小・中学生 ～一般	18 人	8 月 9 日
企画展関連講座 錦絵の楽しみ方～三代豊国「誠忠義士傳」を中心に～	大 人	39 人	8 月 11 日
企画展関連講座 ヤマの仕事と道具	大 人	8 人	11 月 20 日

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ウグイス笛作り	どなたでも	15 人	4 月 2 日
木くず粘土でミニ土器作り	小・中学生	9 人	4 月 3 日
ミニこいのぼり作り	どなたでも	20 人	4 月 29 日

ずぼんぼ遊び	どなたでも	20人	4月30日
ミニ土器焼き作り体験	小3以上	12人	5月1日
展示ガイド「子どもの今昔」	どなたでも	9人	5月3日
マグネットしおり作り	どなたでも	35人	5月4日
こどもの日は博物館へ行こう～むかし遊び体験	どなたでも	63人	5月5日
ミニ土器焼き作り体験	小・中学生	13人	7月29日
日時計を作ろう	小学生以上	19人	7月30日
滑石でまが玉作り	小・中学生	3人	7月31日
マキリ作り	小学生以上	20人	8月2日
風鈴作り	小・中学生	21人	8月6日
ガラス玉（とんぼ玉）作り	小・中学生	22人	8月10日
石器作り体験 in 遠軽町白滝	小3以上	13人	8月12日
スライム作り	小・中学生	8人	8月12日
お化けちょうちん作り	小学生以上	15人	8月12日
夜の博物館ガイド	どなたでも	4人	8月13日
おばけ投影ライト	小学生以上	31人	8月16日
こはくでまが玉づくり	小3以上	16人	8月16日
昔の遊び体験	小・中学生	10人	9月22日
昔の遊び体験	小・中学生	10人	11月23日
クリスマス展示室ガイド	どなたでも	3人	12月23日
ずぼんぼ作り	どなたでも	5人	12月24日
正月飾りを作ろう	小3以上	11人	12月27日
ミニだるま作り	どなたでも	27人	1月6日
凧作り	小3以上	25人	1月7日
新春ガイド	どなたでも	8人	1月8日
だるま落とし作り	小3以上	12人	1月9日
まが玉づくり	小3以上	28人	1月11日
でんでん太鼓作り	小3以上	5人	1月12日
組紐作り	どなたでも	17人	1月15日
冬のシャボン玉遊び	どなたでも	3人	2月4日
ミニ箱絵作り	どなたでも	15人	2月5日
まなびピア関連ワークショップ むかしのあそび	どなたでも	23人	2月12日

アイヌ文化関連事業

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
アイヌのお守りエカエカ作り	小3以上	5人	8月7日
ムックルを作って奏でよう	小4以上	5人	8月13日
アイヌ文様ランプ作り	小学生以上	10人	8月17日
アイヌ文様ランプ作り	小学生以上	12人	9月17日
アイヌ文化ふれあいまつり	どなたでも	1,600人	9月19日
アイヌ文様かざぐるま作り	どなたでも	7人	10月8日
アイヌ語地名ツアー	小学生以上	12人	10月10日
アイヌ文化に親しむ日	どなたでも	1,468人	11月3日

アイヌ文様しおり作り	どなたでも	15人	12月28日
アイヌのお守り エカエカ作り	小3以上	9人	1月13日
アイヌの伝統的な方法で編もう！ ゴザ編み体験	小3以上	8人	1月16日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座①	大人	18人	3月15日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座②	〃	17人	3月22日
アイヌ文様プラ板作り	小学生以上	23人	3月29日
アイヌのお守りエカエカ作り	小3以上	15人	3月30日

アイヌ民族音楽会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
忠和小学校	4年生	97人	11月7日
永山西小学校	4年生	131人	11月9日
神楽岡小学校	4年生	72人	11月22日
永山中学校	2年生	211人	11月29日
東光小学校	4年生	143人	12月1日
日章小学校	4年生	14人	12月2日
旭川中学校	3年生	64人	12月5日
向陵小学校	6年生	60人	12月6日
東陽中学校	1年生	109人	12月13日
北星中学校	1年生	149人	12月13日

ゆきんぼ企画「あさひかわ・ナツカシフシギ」

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ゆきんぼ企画「旭川ナツカシフシギ」	どなたでも	6,121人	毎週土日祝

旭川市博物館教育活動

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
教員のための博物館の日	教 員	22人	8月3日～9日

※開催期間中の延べ人数。

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第23号	A4版・Web版	36頁	400
旭川市博物館所蔵品目録XXVI 民族資料/外来品関係：鏝類	A4版	22頁	400
キッズかわら版 第21号	A3版・Web版	4頁	6,000
キッズかわら版 第22号	A3版・Web版	4頁	6,000

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の

実施内容を検討する。

(1) 表示板設置実績

- ・内容：①「ナイタイベ／内大部川」，②「ウエンシリ」（計2基）
- ・設置場所：①旭川市神居町神居古潭（旧旭川市立神居古潭小学校）
②旭川市西神楽北2条3丁目（旭川市立西神楽小学校）

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

- ・実施日：平成28年8月24日
- ・参加人数：4人

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条に基づく実習を，平成20年度からは科学館と合同で受け入れ実施。

(1) 実習期間 平成28年8月25日(木)から8月31日(水)まで（7日間）

(2) 実習生（学校別人数）

北海道教育大学（6） 秋田公立美術大学（1） 帯広畜産大学（1）
新潟大学（1） 八洲学園大学（1） 合計10人

8 収蔵資料関係

平成28年度	民族資料	考古学資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	0	0	1	0	0	1
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	33	0	0	33
7月	0	0	4	0	0	4
8月	0	0	0	0	0	0
9月	41	0	10	0	0	51
10月	0	0	15	0	0	15
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	1	0	0	1
1月	0	0	2	0	0	2
2月	0	0	27	0	0	27
3月	0	0	6	0	0	6
合計	41	0	99	0	0	140
前年度末	2,631	18,913	51,356	7,659	6,368	86,927
累計	2,672	18,913	51,455	7,659	6,368	87,067

9 資料調査・撮影・掲載等

資料調査・撮影・掲載者	貸出資料	点数	掲載等
(株)ライナーネットワーク	かぐら町 「77年のあゆみ」	1点	三浦綾子フットパス作成のため
総合政策部広報広聴課	博物館内写真		
(株)ぶらんとマガジン社	私設忠別消防組の半纏	1点	道内情報誌写真掲載のため
(株)新学社	アイヌ語地名表示板 「チュペツ」写真	1点	地理教材参考資料(写真データ)
日本放送協会 科学環境番組部	脂入れ(写真)	2点	勝胱が生活用品の一部になっていた事を説明する為の資料として
株式会社プラネットライツ	アイヌ資料, 知里幸恵ノート	8点	「今こそ知りたいアイヌ」 掲載のため
asatan	旭川市博物館 (館内写真)		表紙撮影
北海道博物館アイヌ民族文化研究センター	刀帯	5点	ウェブマガジン「月刊シロロ」 (一財アイヌ民族博物館HP)に掲載のため
旭川市工芸センター	熊 木彫	1点	木彫熊を紹介するWebマガジン さんち掲載原稿作成のため

10 貸出資料

貸出先	貸出資料	点数	貸出期間
旭川市消防本部	ポンプほか	2点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	小熊秀雄の机	1点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
旭川市 福祉保険部 福祉保健課	イクパスイほか	20点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
旭川市立北鎮小学校	スキーほか	3点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
北鎮記念館	伝ステッセルのピアノほか	8点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
一般財団法人 旭川兵村記念館	佐坂農場出納簿ほか	5点	平成28年4月24日～平成28年10月25日
国立民族学博物館	エムシアッ	10点	平成28年4月20日～平成28年4月21日
旭川市立旭川第二小学校	縄文体験キット	33点	平成28年4月18日～平成28年4月23日
旭川市科学館	ヒグマ剥製	1点	平成28年4月1日～平成29年3月31日
蛭川 隆夫	大雪山頂の石器 (展示室での撮影のみ)		平成28年4月27日～平成28年4月27日
菊田 信行	資料調査	2点	平成28年6月5日～平成28年6月5日
(財)文化財建造物 保存技術協会	偕行社保存修理工事報告書 掲載	86点	平成28年7月8日～平成28年7月8日
北海道博物館	刀吊帯	79点	平成28年7月20日～平成28年7月20日
櫻井宏樹	桜岡5遺跡, 雨紛2遺跡, 萩ヶ丘遺跡, 末広7遺跡 出土品	92点	平成28年9月1日～平成28年9月2日

明治大学大学院文学研究 科史学専攻考古学専修	桜岡 5 遺跡出土品	92 点	平成 28 年 9 月 16 日～平成 28 年 9 月 16 日
旭川市立陵雲小学校	鉄兜, 千人針, 軍人服等	11 点	平成 28 年 10 月 8 日～平成 28 年 10 月 9 日
国立民族学博物館	刀懸け帯等	13 点	平成 28 年 10 月 9 日～平成 28 年 10 月 9 日
旭川市立台場小学校 特別支援学級	石うす	1 点	平成 28 年 10 月 17 日～平成 28 年 10 月 20 日
北海道旭川養護学校	石うす	1 点	平成 28 年 11 月 19 日～平成 28 年 12 月 3 日
友田 哲弘	アイヌ語方言辞典	1 点	平成 28 年 12 月 11 日～平成 28 年 12 月 17 日
旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	遺跡出土品	10 点	平成 28 年 12 月 13 日～平成 28 年 12 月 13 日
旭川市立神楽保育所	石うす	1 点	平成 29 年 1 月 17 日～平成 29 年 1 月 17 日
フォト集団「北限」	写真パネル	10 点	平成 29 年 2 月 3 日～平成 29 年 2 月 3 日
フォト集団「北限」	写真	120 点	平成 29 年 2 月 24 日～平成 29 年 2 月 24 日
北海道博物館アイヌ民族 文化研究センター	刀帯	5 点	平成 29 年 3 月 31 日～平成 29 年 3 月 31 日
士別市立博物館	土器・土器片	37 点	平成 29 年 3 月 6 日～平成 29 年 3 月 14 日
フォト集団「北限」	写真	65 点	平成 29 年 3 月 12 日～平成 29 年 3 月 21 日
エコミュージアム センター	ラウオマブ	2 点	平成 29 年 3 月 29 日～平成 29 年 3 月 29 日

11 博物館ボランティア

昭和 62 年に北海道退職校長会上川支部会員の希望者が集まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、2 班に分かれて各週 1 回毎に来館、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			300	240	200	160
●	●		500	400	300	240
●		●	400	320	250	200
●	●	●	700	560	450	360

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料が免除となる。（受付にお申し出ください。）

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

以下のパスポートを利用する場合は，利用開始日から1年間，対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円／枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示	600	400
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示 科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,400	900

※上記パスポートは科学館の受付，又は市内公共施設の売店などでも販売。

なお，特別展については，その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日・交通アクセス

（1）開館日数

平成28年度の開館日は343日，休館日は22日。

（2）休館日

毎月第2・第4月曜日（祝日に当たるときは，その翌日）

年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）

設備点検日等

（3）臨時開館日

前（2）に掲げる休館日のうち，6月から9月までの月曜日。

（4）開館時間

開館 午前9時

閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

(5) 交通のご案内

バスをご利用の場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「80・81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」(大雪アリーナ前)下車。所要時間は約10分。同じく「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

又は，1条通7丁目「11番バスのりば」から道北バス「14・43番」乗車，忠別橋経由で「神

楽4条7丁目」(大雪アリーナ前)下車。所要時間は約10分。同じく「11番バスのりば」から道北バス「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。詳しくはホームページを参照。

乗用車をご利用の場合

JR旭川駅から約1km，約5分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約400台収容可能な専用駐車場あり(大型バスは10台駐車可能)。

高速道路をご利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖I.C.」から約6.3km，車で約25分。

JRをご利用の場合

JR旭川駅南口(西側)から徒歩の場合，クリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。タクシーの場合，所要時間は約5分。

飛行機をご利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(6) 周辺地図

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール(旭川大雪アリーナ隣接)内。



平成 29(2017)年
旭川市博物館報 Vol. 24
平成 29 年 12 月発行

発行者 旭川市博物館
旭川市博物館 〒070-8003 旭川市神楽 3 条 7 丁目 (大雪クリスタルホール内)
TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001
ホームページ <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/>
メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp
